

# 運行管理のDX化提案

～はじめてのAWSを使った運行管理開発キット～

GPSトラッカー × AWSによる運送業務の可視化と効率化

# 運送業界が直面する3つの大きな課題

-  深刻なドライバー不足：高齢化と採用難の加速
-  運行状況把握の困難：リアルタイムな車両位置が不透明で、配車指示が非効率
-  管理負担の増大：安全管理・労務管理の事務作業が煩雑化し、現場を圧迫

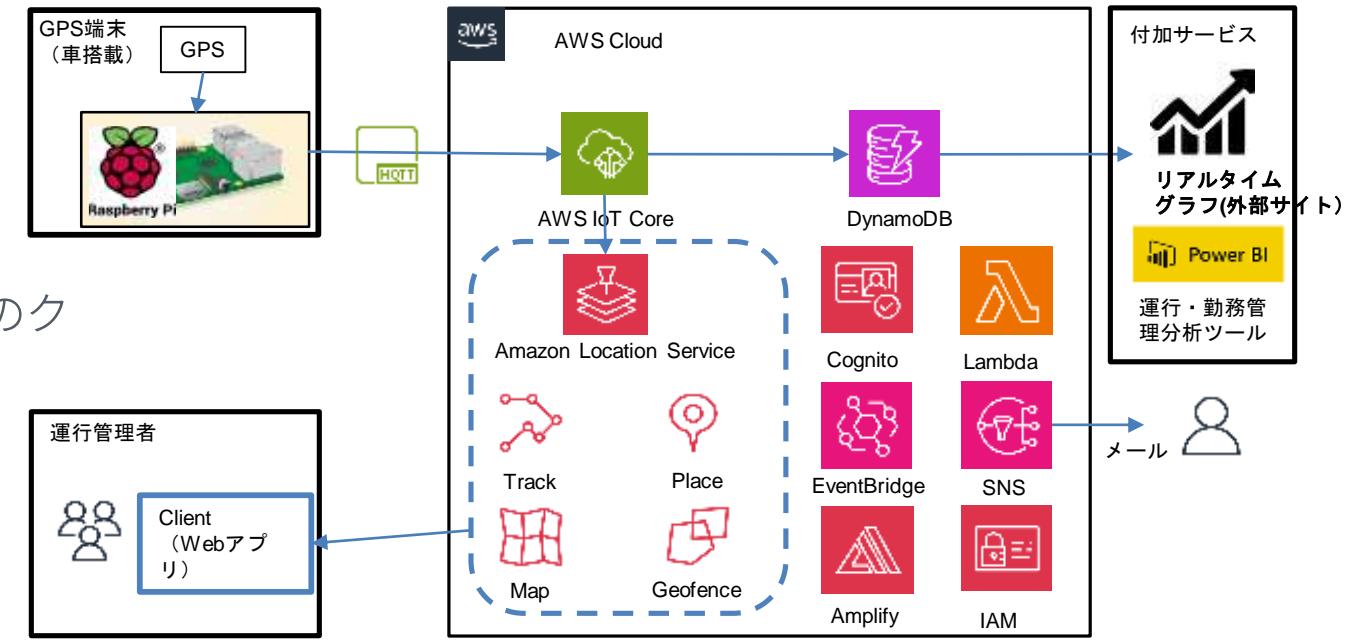
# GPS × AWSによる次世代運行管理

～はじめてのAWSを使った運行管理開発キット～

クラウド直結型ソリューション

車両に設置した高精度GPSトラッカーが、世界最高峰のクラウド基盤「AWS」へリアルタイムにデータを送信。

初期投資を抑えつつ、エンタープライズ級の堅牢な運行管理システムを短期間で構築します。



# リアルタイムな可視化を実現する機能



## 位置追跡

全車両の現在地を数秒間隔で地図上にプロット。渋滞や遅延を瞬時に把握。



## 履歴管理

過去の走行ルート、速度、急ブレーキ等のデータを自動蓄積し、分析可能に。



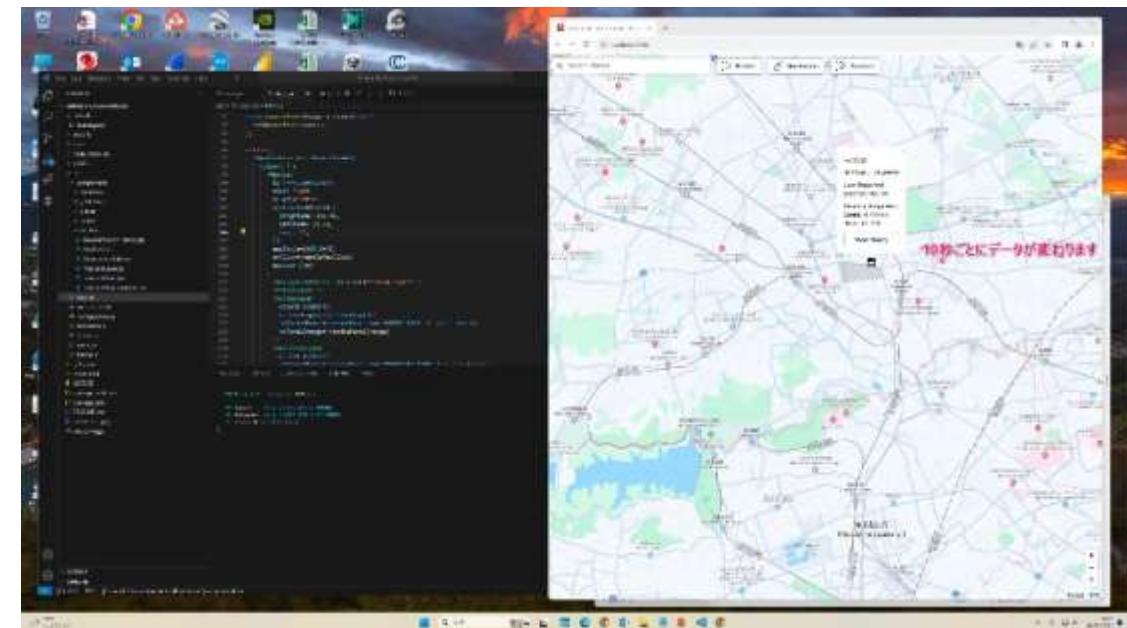
## エリア通知

指定エリア（ジオフェンス）への出入りを検知し、自動で管理者に通知。

# 高精度なダッシュボード

直感的なUI/UX：

管理画面では、全車両の稼働状況を一目で確認可能。  
。AWSのサーバーレス技術を活用し、膨大なデータ  
もストレスなく表示します。



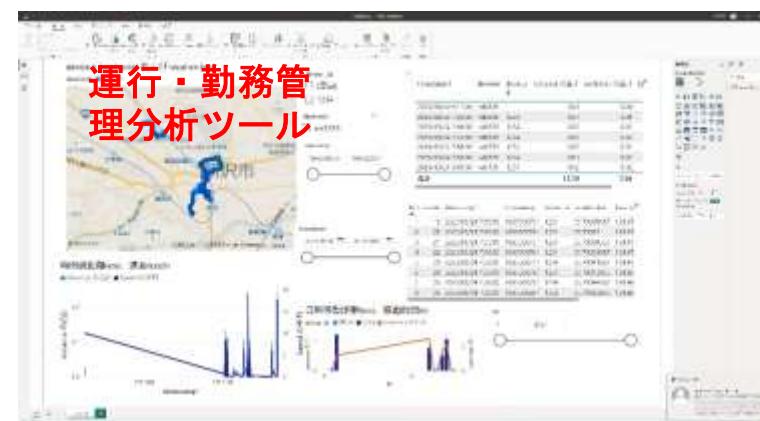
# データに基づく安全・労務管理

## 安全運転スコアリング

運行・勤務管理分析ツール(powrBI)により  
急加速・急減速の頻度を数値化。客観的なデータ  
に基づいた指導で事故リスクを低減します。

## 拘束時間の算出

位置情報から「荷待ち・休憩・走行」を把握。  
日報作成の手間を大幅に削減します。



## 導入による期待効果

# 20%目標

配送効率の向上

- ✓ 待機時間の削減：正確な到着予測による回転率アップ
- ✓ 燃料コストカット：無駄なアイドリングや迂回を排除
- ✓ 安全意識の浸透：事故発生率の低減と保険料の抑制

# 現場で活きる具体的なシーン



進捗管理

「今どこ？」の電話が不要に



ドライバー支援

最適なルートを自動提案



トラブル対応

故障や事故に即時救援

# 導入前後での稼働時間比較（月間/車両）



無駄な待機時間の削減により、月間約40時間の余力を創出

# 最短1ヶ月での本番運用開始



---

# 低コスト・短期間で実現する 運送業のDX革命

AWSを活用することで、高額な専用サーバー不要。スマートスタートから、将来的なAI解析まで拡張可能な未来志向のプラットフォームをご提供します。  
「はじめてのAWSを使った運行管理開発キット」

ご質問や導入のご相談をお待ちしております。

- ✉ [sales1@spectrum-tech.co.jp](mailto:sales1@spectrum-tech.co.jp)
- 🌐 <https://spectrum-tech.co.jp/products/tracker.html>